

FSSC 22000(食品安全システム)

FSSC 22000 の必要性

近年、食品に関係する事故などの影響もあり、食の安全が更に強く求められるようになってきました。また、日本食のユネスコ登録、TPPを見据えて大企業から小規模の農水産団体まで輸出への取り組みも盛んに行われております。これらの背景から食品安全認証制度、特にグローバルに認められてきている認証制度として、GFSI認定の食品安全認証規格を選択する企業が、国内を含め世界中で増えております。

日本国内においてGFSI認証スキームで最も件数も伸びも多いのが、FSSC 22000食品安全システムです。

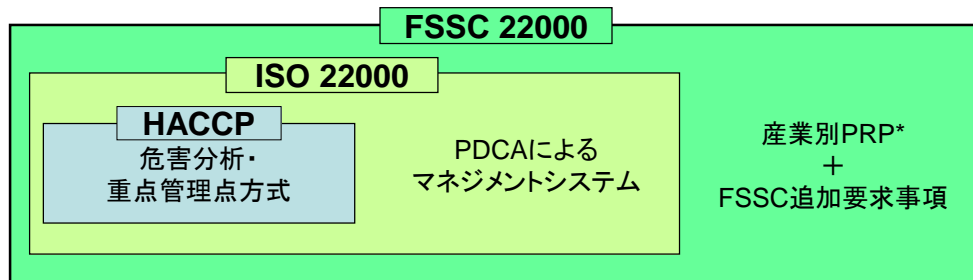
最近の事件により再び注目されているフードディフェンスも要求事項に盛り込まれていることから、もし事件の起きた企業がFSSC 22000を取得していたら事件はなかったかもしれないという意見もあります。

そこで、上記問題を改善するために、フードチェーン全般に適用できる食品安全標準として期待されております。

FSSC 22000 ISO 22000 HACCP の相違点

これらは、人が消費する時点の食品安全を確保することを目的としてHACCP(危害分析・重要管理点方式)がベースとなっています。

FSSC 22000、ISO 22000及びHACCPの関係は以下の通りとなります。



*産業別PRPには、食品製造業と食品用化学製品製造業の場合「ISO/TS 22002-1」、食品包装材料製造の場合「ISO/TS 22002-4」、飼料・ペットフード製造の場合「PAS 222」が適用されます。(2014年9月現在)

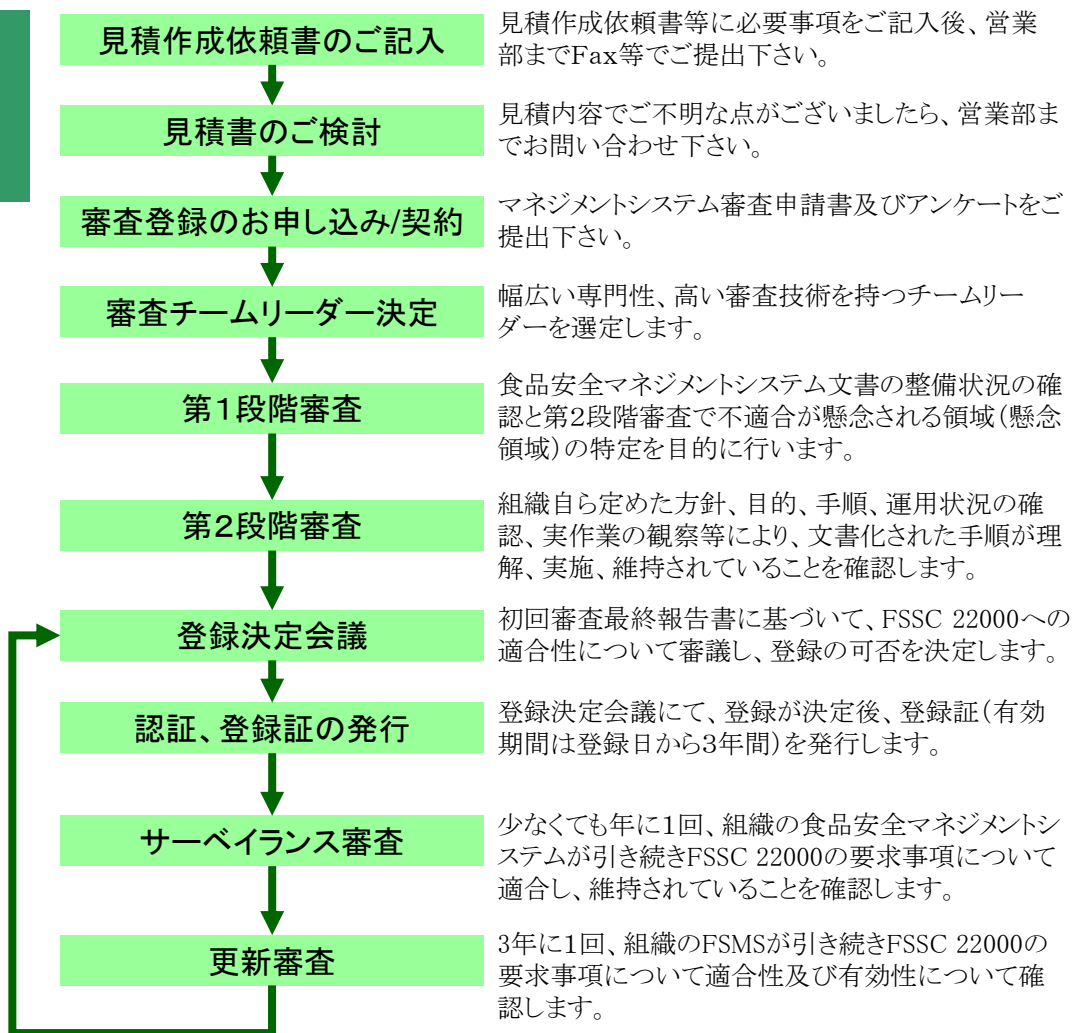
従って、FSSC 22000は、HACCPをベースとしながら、マネジメントシステムとしてPDCAによる継続的改善が組み込まれ、更にISO 22000では明確に記載されていない産業別のPRP(前提条件プログラム:一般的な衛生管理等の要求事項)を組み込むことにより、産業の特性を加味した要求事項が盛り込まれています。

加えて、これらのPRPにはフードディフェンスの要求事項も含まれており、意図的な危害への対応も考慮しています。

FSSC 22000 導入のメリット

社内的なメリット	<ul style="list-style-type: none"> ● 従業員の食の安全・安心・信頼への意識向上 ● 食品事業の効率的な生産と全員参加 ● リスクマネジメントを考えた効率的な食の生産 ● 些細な点でも円滑な内部コミュニケーション活動の構築 ● 外部の変化等の情報をキャッチする外部コミュニケーション活動の構築 ● フードディフェンス対応の構築・運営
対外的なメリット	<ul style="list-style-type: none"> ● 食の安全・安心・信頼を顧客に提供 ● 原料から消費者までのサプライチェーンの管理が可能 ● 最終消費者に安全な食品を届けるためのフードチェーン全体を通じた効果的な情報発信を行う外部コミュニケーション体制の構築 ● グローバルな取引における信頼性の向上

FSSC 22000 審査手順



JICQA FSSC 22000 審査の特徴

- ◆ FSC財団よりライセンスを取得、2011年より審査を開始し、2012年に公益財団法人日本適合性認定協会(JAB)より認定を取得しました。
- ◆ 2001年からHACCPの単独認証、HACCPとISO 9001の統合審査の実施及びISO 22000の認証を2008年から実施しており、豊富な実績経験を有しております。
- ◆ お客様のマネジメントシステムを向上させるため、継続的な改善に貢献します。
 - 審査チームリーダーは原則初回審査から更新審査まで3年間担当いたします。
 - 審査員は、FSSC 22000だけではなく、ISO 9001、ISO 14001、ISO 22000等の2種類以上のマネジメントシステムの審査員資格を有しており、幅広い見地からの審査が可能です。

お見積の依頼、記載内容にご不明な点等がございましたら、どんなことでも結構ですので、下記までお問合せ下さい。

日本検査キューエイ株式会社 営業部

本社	〒104-0041 東京都中央区新富2-15-5 RBM築地ビル7F	TEL:03-5541-2752
名古屋事務所	〒460-0022 名古屋市中区金山1-12-14 金山総合ビル10F	TEL:052-324-6901
大阪事務所	〒550-0002 大阪市西区江戸堀1-9-6 肥後橋ユニオンビル8F	TEL:06-6445-6351
中国事務所	〒732-0828 広島市南区京橋町9-21 三共京橋ビル3F	TEL:082-568-6801
九州事務所	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東1-13-9 博多駅東113ビル6F	TEL:092-432-4977
沖縄事務所	〒900-0015 那覇市久茂地1-12-12 ニッセイ那覇センタービル5F	TEL:098-860-3077